

# 議会だより そとがはま

第64号

令和3年5月

議会を傍聴しませんか

◆次の定例会予定

6月7日(月)~9日(水)

外ヶ浜町公式ホームページ ● <http://www.town.sotogahama.lg.jp>



## シロウオにさわってみたよ! (風のまちこども園)

### 目次

- 第125回3月定例会/2~9
- 一般質問:4議員が登壇/10~13
- 委員会新体制ほか/14

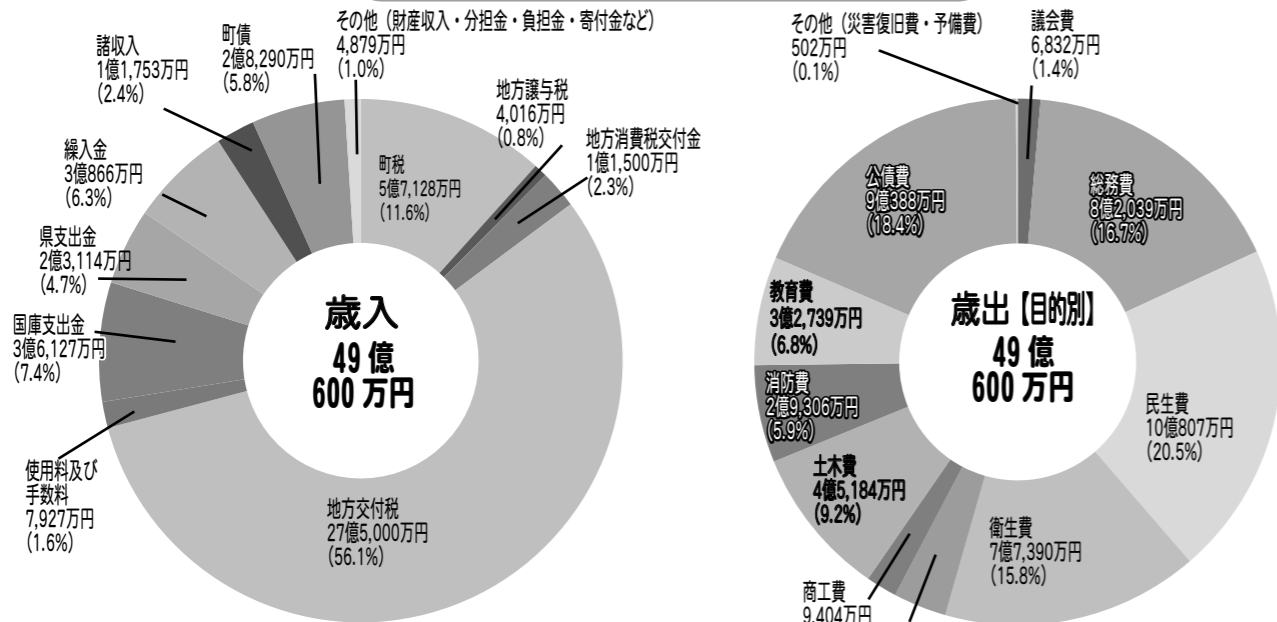
- 令和2年度採決結果一覧/15
- 議員表彰ほか/16

# 令和3年度予算

## 一般会計・特別会計・企業会計

# 総額90億6,992万円として可決

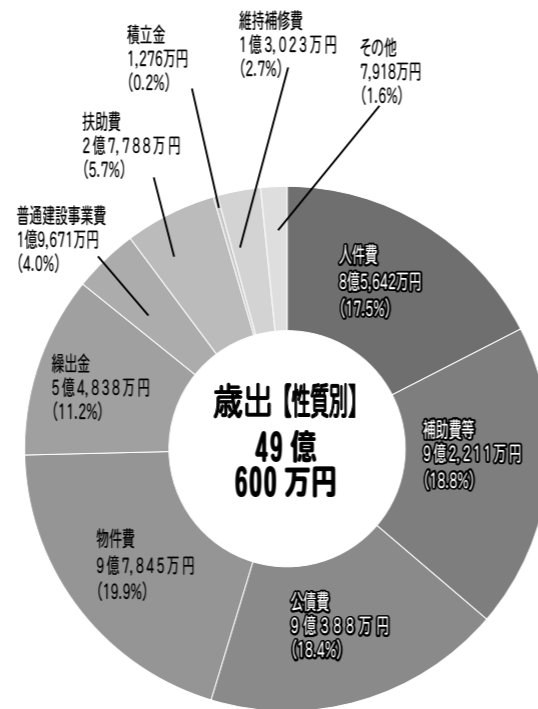
### 一般会計予算の内訳



### 一般会計歳出の主なもの

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| 大平山元遺跡整備事業                | 4,078万円 |
| 給食業務等委託料(令和3年度から給食費8割軽減)  | 4,070万円 |
| 新型コロナウイルスワクチン接種事業         | 2,600万円 |
| 各種予防接種事業(インフルエンザ・風疹等)     | 882万円   |
| 小中学生研修事業(小学生→県外、中学生→海外)   | 881万円   |
| 平館ポンプ施設更新事業               | 781万円   |
| 龍飛火災跡地土地購入事業              | 600万円   |
| 新上蟹田団地アンテナ改修事業            | 453万円   |
| 物産観光振興事業補助金(そとがはマーケット事業等) | 356万円   |
| 世界遺産登録記念事業補助金             | 250万円   |
| 個人番号カード交付事業               | 214万円   |
| コミュニティ活性化事業補助金            | 100万円   |
| 妊産婦及び新生児助成事業(出産、育児支援)     | 20万円    |
| 現場映像伝送システム導入事業(災害現場の映像伝送) | 19万円    |

### 一般会計歳出【性質別】



予算特別委員会(柚谷和穂委員長)は、3月8～10日の3日間にわたって開催され、一般会計と8つの特別会計、2つの企業会計について慎重に審査しました。ここでは、当初予算の状況を掲載するとともに、特別委員会の審査の中から主な質疑をとりあげ、内容を要約してお伝えします。

**一般会計**  
49億600万円に  
(前年度より1600万円増加)

第125回定例会は、3月5日から12日までの8日間の日程で開催。令和3年度各当初予算案、令和2年度各補正予算案、町条例の制定案と一部改正案、議員発議などを審議しました。令和3年度の一般会計、特別会計、企業会計の当初予算案については、予算特別委員会を設置し、集中審査の結果、全て原案のとおり可決しました。一般質問は、4人の議員が行いました。詳細は登壇順に10～13ページに掲載しています。

## 3 八人町会

### ●令和3年度一般・特別会計の予算額(歳出)

| 会計名         | 令和3年度      | 歳出の前年度比 |
|-------------|------------|---------|
| 一般会計        | 49億600万円   | 0.3%    |
| 国民健康保険特別会計  | 9億3,500万円  | ▲11.8%  |
| 介護保険特別会計    | 12億3,800万円 | ▲0.6%   |
| 大字費特別会計     | 90万円       | ▲52.6%  |
| 平館財産区特別会計   | 2千円        | ▲99.8%  |
| 根岸財産区特別会計   | 2千円        | ▲99.8%  |
| 野田財産区特別会計   | 2千円        | ▲99.8%  |
| 下水道特別会計     | 2億5,200万円  | 4.1%    |
| 後期高齢者医療特別会計 | 1億200万円    | ▲6.4%   |
| 合計          | 74億3,390万円 | ▲1.5%   |

### ●令和3年度企業会計の予算額(歳出)

| 会計名      | 令和3年度      | 歳出の前年度比 |
|----------|------------|---------|
| 病院事業会計   | 12億77万円    | ▲1.2%   |
| 簡易水道事業会計 | 4億3,525万円  | 8.6%    |
| 合計       | 16億3,602万円 | 1.2%    |

### ただ今（決算）

#### 町有施設解体工事

**問** 令和3年度は20万円みていますが、どこ施設を解体するのか。

**答** 平館根岸の木村商店前バス停留所の老朽化が進み、危険ということで、今回解体を考えている。

#### マイナンバー

**問** 個人番号カード交付事業費214万6000円を計上しているが、何人ぐらい見込んでいるのか。

**答** 2月1日現在19・57%の交付率である。国では未申請者に対して、申請書を発送している。これに伴い4月以降、申請する人が増えてくると考えている。令和3年度中にはおよそ3割に

到達できればいいと考えている。  
**問** 3割というのは何人なのか。

**答** 2月1日現在だが、人口57222人に對して3割という17700人余りとなる。交付枚数が1120人分であり、あと500人余りとなる。厳しい数字かと思うが、広報などを通して申請を促していきたい。

#### 福祉安心電話

**問** これまで福祉安心電話をつけていない、70歳過ぎの元気な方でも心不全や病気で死んで、後から発見されたこともあった。持病がなくてもひとり暮らしの方々が安心して暮らせるために、台数は今後間に合うのか。

**答** 2月現在で36台つけている。令和2年度はピークで38台の申し込みがあり、その後お亡くなりになった方もあり、

36台ということになっている。全部で45台あるの、今のところは間に合っている。

#### 病院支援基金

**問** 外ヶ浜中央病院支援基金積立金が新規にできた。これからの新築に向けての積立だと思いが、将来病院の新築が現実味を帯びてくる。この建設に使えるような基金の積み立てを、現状でどれくらい準備するという考えはあるのか。

**答** これについては調整基金なり一般財源のほうの決算状況をみながら、外ヶ浜中央病院の基金に回せる余裕があれば、一般財源からも基金を積み立てていくという趣旨で、科目を設けた。決算状況をみながら把握していきたい。



#### カントリーエレベーター

**問** 2000万円補助金となつている。全体の額と、補助金の割合はどのくらいなのか。農協が負担する分は別にあるのか。

**答** 当初の見積りでは4000万円くらいになる見込みで、役場の補助金として50%を限度という事で計上した。

#### 水産業振興費

**問** 新たなものとして圏域の水産物の食ブランド化推進事業費と、漁業担い手対策事業費がある。額的には微々たるものであるが、どのようなことをやるのか。

**答** 水産物の食ブランド化推進事業は、連携中枢都市圏の事業として、県外でのイベントや、東北復興祭等で事業展開するときのイベントに使用するための事業となっている。漁業担い手対策事

#### 物産観光振興事業



業も、連携中枢都市圏の事業の一環であり、蟹田小学校5年生を対象として、青森県水産総合研究所にホタテの養殖について学びに行くという事業である。

**問** 令和2年度はコロナで港まつりも中止になった。港まつりは地域の人たちのためにやっている夏祭りだと思つている。ここ数年ずっと港まつりだけとなっている。例えば春・秋・冬と、もう少し割り振って地元のにぎわいをもっと増やしていく考え方が必要ではないのか。コロナ対策のお金を利用したところが、マーケットのように、やり方一つであれだけの人



令和2年度のそとがはマーケット（三厩体育館）

が呼べ、にぎわいをもたせらる。これからぜひそういった考え方で、旧3町村の特色を生かした祭り事業をやっていたきたい。

**答** そとがはマーケットは非常に好評だったと聞いている。こういったものをまた何回かできないものかという話もいただいた。ただ一方で、「こんなに安くしなくてもいいので、もうちょっと量を増やしてほしかった」、1年に1回すごく

#### アンテナ改修工事

**問** 蟹田地区の新上蟹田団地だと思いが、山があつてテレビの映りが悪いという苦情がたくさんあつて、改修する予算が出ています。具体的にどういう工事になって、これを実施することによって全ての町営住宅に入っている方々が、影響のないようにテレビの各チャンネルも利用できるということか。

**答** 全部で19棟あるが、比較的新しい13、14、

#### 災害対策

**問** 各避難所に災害時の食料や水といった備蓄は十分なされているのか。賞味期限もあると思いが、そのような確認はされているのか。

**答** 食料、水は現在、各避難所には備蓄してない。ちよつと遅れていたが昨年からペットボトル水とアルファ米を購入した。今現在は本庁のほうに備蓄しているの、何かあればこちらから運ぶ体制を取っている。

#### いじめ問題

**問** 外ヶ浜町に小中学校4校あるが、その中でいじめの事例というのがみられるのか。

**答** 毎学期ごとにいじめ連絡協議会を開催して、学校からの情報を収集している。緊急時には教育委員会のほうに学校長から連絡が来ることになっている。喫緊だと2学期の12月に開催した際に、若干のいじめというか、（ぶつかつた）軽度の言葉でのからかい等の事案はあつたが、重大案件につながるいじめ等は4校ともない。今後もネットによるいじめ等、ネットパトロールという形での調査を青森市が実施している。東郡の町村についても青森市でやっていただけないこと、今後いじめに関してもアンテナを張つて対応したい。

### 国民健康保険 特別会計

#### 子どもの加入数

**問** ①我が町の18歳未満の子どもの国民健康保険に加入している数は幾らなのか。②1つの世帯で3人以上のお子さんを抱えて国民健康保険に加入している世帯は幾らあるのか。

**答** ①18歳未満の国保加入者は100名である。②1つの世帯で3名以上18歳未満の子どもがいる世帯は12世帯で、うち蟹田は10世帯、平館が2世帯、三既は0世帯となっている。



### 介護保険 特別会計

#### 認知症家族のつらい

**問** 認知症家族のつらい委託料、どういう活動がなされていくのか。

**答** 認知症の家族を抱えている家庭を対象として、本人もそうだが家族の認知症に対しての理解、相談などを受けるための事業である。今年度は計8回ほど予算計上している。

#### 配食支援

**問** 配食支援委託料91万円とあるが、①どの団体に委託しているのか。②高齢者の方に弁当を届ける活動だと思いが、1食につき幾らの補助にしているのか。③この配食の事業が今あちこちで展開されているが、これはそういう団体や事業者から要請されて、対応

### 病院事業会計

#### 財産取得・処分

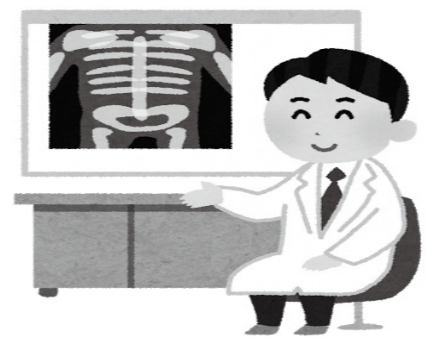
**問** 令和3年度では超音波診断装置一式、移動型X線撮影装置一式、移動型X線撮影装置一式、心臓マッサージシステム一式を、取得することとなっている。

**答** 新しい心臓マッサージシステムはどういった用途で、購入価格は幾らなのか。

**答** また、処分する超音波診断装置と移動型X線撮影装置の各々の耐用年数は何年で更新になるのか。

**答** まず、超音波診断装置だが、金額は1045万円ほどを予定している。現在使っているものは平成20年度に購入しているもので、耐用年数は6年。大分耐用年数が過ぎていた。

移動型X線撮影装置だが、金額については40



### 一般会計

**賛成** 三上 満 議員  
本予算案は義務的経費などの抑制に留意しながら、人口減少と地域活性化に重点を置く基本姿勢で編成され、新生児聴覚検査の無償化や外ヶ浜中央病院の新築移転及び龍飛火災跡地の利活用など、しっかりとコロナ禍に立ち向かいながら、外ヶ浜町に新しい風を吹き続けさせる予算案になっている。この新年度予算のもとで古い時代に戻さない、新しい外ヶ浜町を作っていくようでありませんか。議員各位の賛同をいただけるようお願い申し上げます。賛成の討論とさせていただきます。

**賛成** 戎 修 議員  
我が町の財政を取り巻く状況は合併算定替えの終了や人口減

しているのか。

**答** ①外ヶ浜町社会福祉協議会、寿楽園に委託している。②利用者の負担は1食450円、半額を補助しているという形になっている。③ほかにそういう配食の要請があるかどうかに関しては、特に把握していない。

### 後期高齢者医療 特別会計

#### 保険料の軽減措置

**問** 後期高齢者の保険料については、だんだん削減の率が少なくなってきた。令和3年度の削減率は令和2年度と同じ状況なのか、それともさらに削減されるような状況なのか。

**答** 保険料の軽減措置については、令和2年度は7.75割だったが、令和3年度の保険料からは7割になる。

### 国民健康保険 特別会計

**賛成** 石岡 勉 議員  
第一に小中学生の県外及び海外研修について反対するものである。財政の厳しさがより一層見込まれる中において、子育てや教育に必要なのは多くの予算を投じなければならぬ。一般財源が先細る中、気持ち

**反対** 原 芳雄 議員  
国民健康保険税は高くて払いきれないと悲鳴が上がっており、加入者が無理なく納められない。その原因の一つとして均等割がある。加入者一人当たりの均等割は生まれたばかりの赤ん坊にも3万3000円もかかり、非常に重い負担になっている。第3子以降のお子さんが生まれた

### 介護保険 特別会計

**賛成** 三上 満 議員  
ある方からの御寄付である2億円の中の1億6000万円を子育て教育に使うので、我が町の継続性を考えた場合、10年間で6000万円を研修に使うのであれば、その分学校給食費の全額無償などに使えらると思う。このように観点から、本予算案に反対を申し上げる。

**反対** 安藤 英博 議員  
今回、第8期令和3年度から令和5年度までの介護保険料を介護給付費準備基金の1483万円の資金を取り崩して、現行保険料で同額とすることに、評価したいと思う。しかし国民健康保険税、後期高齢者医療制度、40歳以上の方々が納めている介護保険料は、年金だけで生活している多くの高齢者

### 後期高齢者医療 特別会計

**賛成** 三上 満 議員  
本予算案は義務的経費などの抑制に留意しながら、人口減少と地域活性化に重点を置く基本姿勢で編成され、新生児聴覚検査の無償化や外ヶ浜中央病院の新築移転及び龍飛火災跡地の利活用など、しっかりとコロナ禍に立ち向かいながら、外ヶ浜町に新しい風を吹き続けさせる予算案になっている。この新年度予算のもとで古い時代に戻さない、新しい外ヶ浜町を作っていくようでありませんか。議員各位の賛同をいただけるようお願い申し上げます。賛成の討論とさせていただきます。

**反対** 原 芳雄 議員  
後期高齢者医療制度は国民を年齢で区切り、高齢者を別枠の医療保険に強制的に抱え込み、負担増と差別医療を押し付ける悪法であり、制度の悪害が本格的に襲いかかっている。国の制度であるが、世界的にも前例のない高齢者いじめのこの制度は、廃止する以外にない。国に対してきっぱり廃止を決断させる意味を込めて、この予算に反対の討論とする。

**賛成** 三上 満 議員  
少、さらにはコロナウイルスの影響による税収の落ち込みなどによって、依然として厳しい状況にある。そんな中で本予算案は、基幹産業である農林水産業の基盤整備や重要課題に積極的な取り組みを示し、子育て世代に向けた経済的な負担を軽減する施策など多様であり新鮮である。山崎町長が4年前に興した新しい風が外ヶ浜町だけに留まることなく、産物はもとより人的交流の広がりを大いに期待して、賛成討論とさせていただきます。

一般会計補正予算

事業者応援給付金

問 新型コロナウイルス対策費の地域経済支援事業費、その中で事業者応援給付金が4400万円の減額だが、見込みの件数に対してどれくらい申請したのか。

答 当初予定していたが、新型コロナウイルス感染症のため人員等を確保できなかったこともあり、事業ができなかったため全額減額している。

部活指導員配置事業

問 全額マイナス補正になっているが、この事業はどうなったのか。

答 令和3年度では予算を全然見ていないので、この指導員の配置する予定や見込はないということに理解してよいか。

就学援助費

問 各学校から補助金のための要望を取った際に、各学校から部活動の指導員についての要望がなかったため、計上していない。

答 入学祝品の人数だが、新しく中学生の入学祝い品を想定して計上している。人数は19名を予定している。要保護、準要保護は大幅に減っているが、修学旅行等の経費に大きな差が生じたため減額となっている。

病院事業会計補正予算



問 ここ何年かずっと、入院外来の人数は減少傾向である。新しい中央病院を建設という方向で行くに当たって、これからの新しい病院のベッド数はどれくらいが適正値と予測を立てているのか。

答 入院外来の人数は減少傾向である。新しい中央病院を建設という方向で行くに当たって、これからの新しい病院のベッド数はどれくらいが適正値と予測を立てているのか。病院の事業をみると一番かかるのは人件費である。ベッド数に対してドクターや看護師の

数が決まってくると思うので、今の基準から見ると減のラインはあるのか。

答 令和2年度において、新病院の建設にかかわる基本構想の検討委員会を、7月末から1月中旬まで開催してきた。その中で、新病院の適正なベッド数についても検討はなされている。答申する予定の報告書では、32床から38床の間で検討することになっている。この積算のポイントが現状の入院患者数、県でやっている受療動向調査の数値ではじいたベッド数で、そのぐらいでよいのではないかと感じている。

ベッド数に関して医師、看護師等が増えるかであるが、今の時点では医師、看護師の人数の削減は考えていない。その基準についても、現状での人数であれば32床から38床の間で十分やりくりできると考えている。

3月補正予算の状況

一般会計・特別会計

Table with 3 columns: 会計名, 補正額, 補正後の予算額. Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, etc.

企業会計

Table with 3 columns: 会計名, 補正額, 補正後の予算額. Rows include 病院事業会計, 病院事業会計, etc.

請願

第1号

◎ 3月定例会において審議され、可決された条例案は、次のとおりです。
① 外ヶ浜町大平山元遺跡広場の設置、管理等に關する条例案
② 外ヶ浜町国民健康保険条例
③ 外ヶ浜町介護保険条例
④ 外ヶ浜町介護保険法に基づく指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に係る基準に關する条例
⑤ 外ヶ浜町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に關する基準を定める条例
※②～⑤は条例の一部改正案です。

第2号

75歳以上の医療費窓口負担の現状維持を国に働きかける意見書の提出を求める請願書
【提出者】 青森県高齢期運動連絡会会長 二川原一 青森県社会保険推進協議会会長 大竹進
【紹介議員】 安藤 英博・原 芳雄

第3号

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願
【提出者】 青森県労働組合総連合議長 奥村 榮
【紹介議員】 原 芳雄・安藤 英博

発議第2号に對する討論

戒 修 議員
最低賃金1500円という、我が青森県でも倍近くの人件費がかかることになる。そのような人件費の高騰を招いて、例えば我が町の基幹産業であるホタテ養殖の事業者が、手伝いに来ている人たちにそれだけの給料を支払って、経営が成り立っていかぬ。国が支援すればいいとあるが、金額は示されていない。そういう当てのない金額、国の財政負担がどれくらい増すかわからないことに対して無責任に賛成することはできない。もう人にとっ



問 駐車場に今の広場の面積は足りないのではないかと。世界遺産登録となれば、来客する方がかなりの数に上がると思う。そうなった場合、来てもらった方をがっかりさせないという観点から

答 普通乗用車10台プラス身体障害者用分1台、大型バスは2台、幾らか空きスペースも活用すればもう少し置けると考えている。遺跡の水路側のほうにガイダンス施設もという考えでいる。

第1号

75歳以上の医療費窓口負担の現状維持を国に働きかける意見書の提出を求める請願書
【提出者】 青森県高齢期運動連絡会会長 二川原一 青森県社会保険推進協議会会長 大竹進
【紹介議員】 安藤 英博・原 芳雄

第2号

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願
【提出者】 青森県労働組合総連合議長 奥村 榮
【紹介議員】 原 芳雄・安藤 英博

最低賃金1500円という、我が青森県でも倍近くの人件費がかかることになる。そのような人件費の高騰を招いて、例えば我が町の基幹産業であるホタテ養殖の事業者が、手伝いに来ている人たちにそれだけの給料を支払って、経営が成り立っていかぬ。国が支援すればいいとあるが、金額は示されていない。そういう当てのない金額、国の財政負担がどれくらい増すかわからないことに対して無責任に賛成することはできない。もう人にとっ



安藤英博議員

### 第三セクターエコエネ社の

### 純利益を町民へ還元を

■答弁▼まちづくりとしてコミュニティ活性化などに利用したい

◆質問／外ヶ浜町では、83%の出資をしているが、売上金の純利益を活用して、町民のために役立ててはどうか。

■町長／株式を保有する第三セクターであり、令和2年9月末時点の決算報告では、純利益が4485万6000円で近年減少傾向が続いているが、



龍飛の風車

企業であると同時に地域社会の一員であるので、まちづくりに貢献することも重要な役割の一つであると認識している。

◆再質問／エコエネ社の利益を使って、社長でもある山崎町長は多額の純利益を利用して生命保険に加入しているのが1年で2千数百万円、これを3年間で、6千数百万円の保険掛金となる。6千数百万円もの多額の掛金に使うお金があるのなら、全町民への電気料金、水道料金の一部助成金を出していただきたい。

■町長／各家庭への電気料金の一部助成は難しいが、ふるさと納税をしていただき、まちづくりと



蟹田川近辺(浸水想定区域)

してコミュニティ活性化などに利用してまいりたい。

また、以前と違ってメンテナンスが非常に増えて、故障も増えてきている。建て替えというのをそろそろ検討しなければならぬというところで、莫大な金額がかかることが予想される。

### 町の自主防災組織と防災計画について

◆質問①／東日本大震災、龍飛の大火災や最近の暴風雪の被害など見ずえ、自主防災組織と防災計画の強化を。

■町長／自主防災体験研修会を開催して、役割や地域防災活動へつなげてまいりたい。

◆再質問／外ヶ浜町の自主防災組織が7カ所しかなく、少ない。火災が多い中でスピード感を持って、各町内単位で組織されるようにしていただきたい。

■総務課長／現在総務課に専従の担当者は1人であり、何かあれば専従



の3名ではなく、総務課が全体で働くことになっている。今後防災士専門の知識を所員に持つてもらい、防災の向上に努めてまいりたい。

◆質問②／現在の防災計画の現状と、取り組みについて伺う。

■町長／防災マップを作成中であり、またコロナ禍での避難ポイントや、情報収集方法など、外ヶ浜の全町民への配布と、ホームページに掲載していく。



記田慶市議員

### 町有林(約)

### 1800ヘクタールの現状を把握し 早急な売却計画の策定について

■答弁▼伐期を迎えた分収林については

森林管理署へ公売を要望している

◆質問／所有及び分収の旧3町村ごとの面積を伺う。

■町長／町所有林977万7900平方メートルの内訳は、蟹田地区477万7300平方メートル、平舘地区498万6

600平方メートル、三厩地区1万4000平方メートルとなっている。

分収林893万7508平方メートルの内訳は、蟹田地区450万5165平方メートル、平舘地区120万134平方

メートル、三厩地区323万2209平方メートルとなっている。

◆質問／国との契約期間が切れているものがほとんどだと思うが、契約期限切れの処置はどうなっているか。

■町長／伐期が過ぎたものは、森林管理署から契約延長の申出があり延長している。

◆質問／戦後の先人たちが苦勞して植林した大切な山林をこのままにしておくことは、宝の持ち腐れとなりかねない。計画的な売却計画を立てるべきだ。議会でも何度となく取り上げられた案件である。

国からの森林環境譲与



さい沼付近の林

税を活用し、山道の整備を期待する。

■町長／町といたしましても、伐期を過ぎた分収林については、森林管理署への公売要望を今現在行っている。一般競争入札を実施しても、落札件

数が少なく公売にしても応札がない状況にある。森林環境譲与税の使い方は、議会の御理解をいただき進めていきたい。



ハイカラ山の林



福井洋一議員

# 町内循環バスの運賃を同一1000円に

■答弁▼今しばらく一考のお時間をいただきたい

◆質問／町内の循環バスの運賃は、合併後の値下げはあったもののいまだに同一運賃となっていない。2つの地区をまたぐ場合の運賃は2000円となっている。町内の同一運賃の1000円を実施するつもりはないのか。

■町長／当面は現行による運賃会計でお願いするものであるが、料金負担の軽減化と同時に、コスト削減策の検討が必要となるので、今しばらく一考のお時間をいただきたい。

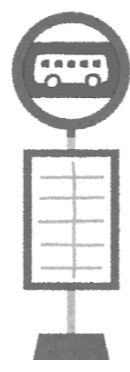
◆再質問／「オール外ヶ浜」に向け町民の結束を高め、町民に優しいまちづくり、協働のまちづくりの一步としてぜひ町内

循環バスの運賃を1000円にしてほしいと思うが。

■町長／住民の利便性を考えた上で、何が一番いいのか検討していくべきだと思っている。

◆再々質問／総務課長として町長に強く進言することも事務方の責任者、行政の専門家として必要であり、重要なことだと考えるが。

■総務課長／いろいろな対案等を検討しているところであり、コスト削減案も現在総務課内で検討している。結果が出たら町長と相談していく。



町民の対応は公平であるべきと考えるが

◆質問／町長は本庁と平館支所と三厩支所において現在、町民への対応が公平に行われていると考えているのか。

■町長／各支所においても、地域事情や地域特性に応じた住民サービス心がけ不平等や不公平感が生じない努力をしている。

◆再質問／三厩地区や平館地区の町民と、本庁がある蟹田地区の町民に不公平感がある。なぜ議会の定例会等の開催時、三厩支所や平館支所でテレビ放映の視聴ができないのか。なぜ両支所に非接触型検温器が設置されないのか。

いのか。

■町長／今議会の最中支所のテレビ中継については配線を行い試験を行っているところ。非接触型体温計に関しては教育委員会で購入したものを借りて、本庁で活用している。3台分を購入し、各支所に配置予定である。

## 旧平館小・中学校の活用について

◆質問／両校が閉校してから2年が経過する。その後の取り組みについて伺う。

■町長／避難所としての機能を生かし支所機能や公民館、体育館など公共施設として、どちらか一方を公共施設に活用し、



非接触型検温器

もう一方は公募等により民間活用を図るなど模索していく。

◆再質問／今から「みんなの廃校」プロジェクトと情報共有を図り、今後の対応に備えることが必要と考えるが。

■町長／現在の時点でもどちらを民間活用するか決定していない。それを確定するためのアンケートと理解していただければと思っている。



原 芳雄議員

# 蓬田村に予約式乗合タクシー

## わが町でも早期実現を

■答弁▼運転ボランティアなどの確保が問題

◆質問／蓬田村では、昨年6月から社会福祉協議会が運営主体となつて「予約式乗合タクシー(デマンド型交通)」を導入した。車は7人乗りと5人乗りの乗用車で、協力が村からいただいたもので、車の運転は普通免許所持者は3時間か4時間の講習で資格が得られるという。

「村でも高齢化が進み高齢者や障害者、免許返納者などが多くなり日常的に用事を足せないため、住民の生活の質を向上させる必要があつて導入した」と言っている。戸口から、あるいは戸口まで車が来なければ高齢者などは移動できないし、暮

らしも守られないことはどこも同じだと感じている。わが町でも早期実現を望みたい。

■町長／運営主体やボランティア等の担い手の確保、運営費補助等の財政負担の増加など課題が多いが、通院・買物支援を視野に入れた運転ボランティアを募集する予定である。担い手が確保できないことが一番の問題となつている。交通に不便を感じている町民の方がいることは喫緊の課題である。関係機関との協議も継続していく。

◆要望／高齢者問題では、必ずこの課題に突き当たると。一層力を入れていただきたい。

## 元宇鉄沢奥の除雪を

◆質問／元宇鉄沢の一番奥の道路は狭く、除雪車が入っていない。対策を

■町長／町道元宇鉄沢1号線の除雪車は8トン級で、入れるところまでの除雪をしている。5トン級もあると聞いている。この地区の狭い箇所に入る可能性があるので、来年度以降検討する。

## プレミアム商品券について

◆質問／昨年7月19日に、1万円で1万5000円のプレミアム商品券が町民一人1セットで販売されたが、2回にわたって追加販売された。最終的

には幾ら販売されたのか。

■町長／販売予定数は5000セットで完売した。

◆質問／3回目の販売は、すでに購入した人にも販売した。この時の残は。

■産業観光課長／1780セット残っていた。

◆質問／購入した商品券を町の人はどの店で使用したか。

■町長／未使用分16万4000円を差し引いて、大型店3店に4262万3000円、率にして57%。小売店は3221万3000円、率にして43%である。

◆質問／高齢者やひとり暮らし、低所得者などは大型店に行く足がないなどで、商品券を購入しな

い人が多かった。一番先に購入してほしい方が取り残された感じだ。

■町長／今回の商品券は低所得者のためではなく、コロナのため経済が混乱し停滞してしまったことに対するものである。生活困窮者はもちろんであるが、そうでない人にも公平に行き渡るように一人あたり1セット配れるようにと予算をつくった。

◆要望／コロナに対する経済対策の一環として発行されたものであるからこそ、高齢者やひとり暮らしの方々に利用してほしかった。経済対策としては5000円といえども現金支給が良かったのではないかと思っている。

# 採決結果

令和2年度（4月～3月まで）に審議された起立採決時の採決結果を公表します。

◆ ○=賛成 ●=反対/議長（鈴木 進）は、賛否が同数の場合のみ議長採決。

| 各定例会                         | 提出議案  | 議員名  |      |    |     |     |     |      |     |      |      |     |   |    |    |
|------------------------------|---|------|------|----|-----|-----|-----|------|-----|------|------|-----|---|----|----|
|                              |   | 福井洋一 | 浜谷恭市 | 戎修 | 石岡勉 | 高坂茂 | 三上満 | 柚谷和穂 | 原芳雄 | 安藤英博 | 記田慶市 | 鈴木進 |   |    |    |
| 第118回臨時会(4月)                 | 専決処分した事項の報告及び承認を求める件(外ヶ浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)     | ○    | ○    | ○  | ●   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 承認 |
| 第120回定例会(6月)                 | 外ヶ浜町新病院建設特別委員会の設置について                             | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
| 第122回定例会(9月)                 | 令和元年度外ヶ浜町一般会計歳入歳出決算の認定を求める件                       | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 認定 |
|                              | 令和元年度外ヶ浜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求める件                 | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 認定 |
|                              | 令和元年度外ヶ浜町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求める件                   | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 認定 |
|                              | 令和元年度外ヶ浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求める件                | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 認定 |
|                              | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案) | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
| 第124回定例会(12月)                | 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書採択の請願             | ○    | ●    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 採択 |
|                              | 公文書管理と鈴木議長の不当な強要に関する調査の決議(案)について                  | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
|                              | 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書(案)               | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
| 第125回定例会(3月)                 | 75歳以上の医療費窓口負担の現状維持を国に働きかける意見書の提出を求める請願書           | ○    | 欠    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 採択 |
|                              | 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願               | ○    | 欠    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 採択 |
|                              | 令和3年度外ヶ浜町一般会計予算案                                  | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
|                              | 令和3年度外ヶ浜町国民健康保険特別会計予算案                            | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
|                              | 令和3年度外ヶ浜町介護保険特別会計予算案                              | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
|                              | 令和3年度外ヶ浜町後期高齢者医療特別会計予算案                           | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
|                              | 後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書(案)                      | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | ○  | 可決 |
| 最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書(案) | ○   | ○    | ○    | ○  | ○   | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○ | 可決 |    |

※…鈴木議長は議題の当事者だったため退席しており、議事進行を記田副議長が務めた。

## 常任委員会など4委員会を改選

3月定例会において、総務文教常任委員会、産業建設常任委員会、議会運営委員会、議会広報特別委員会、外ヶ浜町新病院建設特別委員会の改選があり、新たに委員が選任されました。任期は令和3年4月1日から、議員任期満了日までです。

**総務文教常任委員長**  
三上 満



**産業建設常任委員長**  
柚谷 和穂



**議会運営委員長**  
安藤 英博



**議会広報特別委員長**  
戎 修



**常任委員 文教**

委員長 三上 満  
副委員長 戎 修  
委員 濱谷 恭市、石岡 勉、原 芳雄、鈴木 進

●定数は6人  
●正副委員長及び委員1名は議会運営委員となる。

**常任委員 産建**

委員長 柚谷 和穂  
副委員長 福井 洋一  
委員 高坂 茂、安藤 英博、記田 慶市

●定数は5人  
●正副委員長及び委員1名は議会運営委員となる。  
●議長はオブザーバー

**議会運営委員会**

委員長 安藤 英博  
副委員長 濱谷 恭市  
委員 三上 満、戎 修、柚谷 和穂、福井 洋一、記田 慶市

●定数は7人  
●各選出常任委員と副議長の構成。  
●議長はオブザーバー

**特別委員 広報**

委員長 戎 修  
副委員長 福井 洋一  
委員 濱谷 恭市、高坂 茂、原 芳雄、安藤 英博、記田 慶市

●定数は7人  
●各選出常任委員と副議長の構成。  
●議長はオブザーバー



4月7日、議会委員会において、外ヶ浜町新病院建設特別委員会が開催されました。外ヶ浜町新病院建設基構想検討委員会から提出された「外ヶ浜町新病院建設に係る基本構想」の答申書を基に、外ヶ浜中央病院事務長から、また建設候補地の浸水区域などについて、総務課防災担当からの説明を受けました。

### 外ヶ浜町新病院建設特別委員会



# 4 議員に功労表彰

## ―長年の議会活動に功績―



青森県町村議会議長会表彰  
(在職 19 年以上)



全国町村議会議長会表彰  
(在職 27 年以上)

2月26日、青森市で開催された、青森県町村議会議長会第71回定期総会において、町村議会議員として27年以上の功労により、鈴木進議長と柚谷和穂議員が、全国町村議会議長会から表彰されました。同じく、町村議会議員として19年以上の功労により、戎 修議員と石岡勉議員が、青森県町村議会議長会から表彰されました。

表彰式には鈴木議長が代表で出席し、賞状は3月定例会初日開会前の伝達式において、柚谷議員、戎議員、石岡議員には鈴木議長から、鈴木議長には記田副議長からそれぞれ手渡されました。

## 山崎町長訪問

4月21日、18日の町長選挙において再選をはたした山崎町長が議長室へ挨拶に訪れ、鈴木議長がお出迎えしました。

これからの町政に向けて固い握手を：といきいた所でしたが、新型コロナウイルスの影響を考慮し、今回はお互いの腕を交差させるポーズで決意を表す形を取り、その後今後の町政における課題等について、意見交換をしました。



## 『みなさんの声』 お寄せください

議会だよりでは、議会に関するご意見やご質問、議会だよりへの感想やご要望など、『みなさんの声』を募集しています。

例えば……

- ・文字が小さくて読みづらい、見出しが見づらい。
- ・議案について、もう少し細かく教えてほしい。
- ・他市町村の議会だよりのように、町内の家族なども取り上げてはどうか。
- ・などなど、どんな『声』でもかまいません。よりよい議会だよりを作るために、どうぞ**議会事務局**(31-1230)までお寄せください。

いただいた『声』は、紙面にて発表させていただきます。その際にご連絡いたします。

議会広報特別委員会

## 編集後記

今年桜の開花が早く4月23日現在で、蟹田地区のソメイヨシノは満開である。

人の営みと関係なく、花は咲き散っていく。コロナ禍が一日も早く治って欲しい。世界中の宗教者がこぞってコロナの終末を祈っているはずだが、人類にとってこれは必要な試験なのだろうかと思ってしまう。

試験というのは、大きければ大きいほど、乗り越えた時の成果と喜びは大きくなるのだと言われるが、世界中が我慢の限界に近づいて来ているようだ。

今、紫色と純白の胡蝶蘭を見ながらこの稿を書いている。胡蝶蘭の花ことばは、「幸福が飛んで来る」だそう。外ヶ浜町の隅々にまで幸福が飛んで来ますように。

戎 修

## 議会広報特別委員会

委員長: 戎 修

副委員長: 福井 洋一

委員: 浜谷 恭市/高坂 茂

原 芳雄/安藤 英博

記田 慶市